令和7年度 いわき市立遠野小学校 学校経営・運営ビジョン

【目指す学校像】

- 児童が自分の成長を感じられる学校
- 「できなかったこと」が「できる」喜び
- 保護者が安心、信頼する学校
- 教師が誇りを持てる学校

【目指す教師像】

- 子どもの心に火をつける教師

【身につけさせたいもの】

- ・いつでも、どこでも、誰にでも明るいあいさつ
- ・感謝の心、他人を思いやる優しい心
- ・常に前向き、すてきな笑顔
- ・素直に話を聞き、自分の考えをもつ
- ・主体的に学び、集中して取り組む
- ・はきはきとした発表力
- ・夢や目標に向かってがんばる、諦めない心
- ・規範意識を持ち、善悪の判断ができる

【児童の長所】

- ・学年の枠をこえて活動できる
- ・素直で明るく、指示されたことができる
- ・不登校児童がいない

【学力の向上】

(1) 確かな学力

- ①個に応じた指導による分かる授業（机間指導の充実）※
- ②「いわきのまなび」の推進※ ③ICTの活用※
- ④生徒指導の3つの機能の実践（自己決定の場、自己存在感、共感的な人間関係）
- ⑤チャレンジタイム（イングリッシュタイム）の充実※
- ⑥学習環境の整備 ⑦家庭学習の充実（ノートコンクール）※
- ⑧実態の把握（NRTテスト、学校カルテの活用）※

(2) 積極的な読書活動

- ①読書タイム、読み聞かせの実施（意図的・計画的）※
- ②読む活動の日常化、図書室、しおかぜ号の活用
- ③各種コンクールへの参加

【教員の実践的指導力】

- (1) 「授業スタンダード」「ABCシート」※の活用
- (2) 現職教育の充実
- ①小教研外国語科授業公開協力校としての積極的な授業研究（校内授業・要請訪問）※
- ②研修会等への積極的参加、伝達研修
- ③特別な支援が必要な児童への対応※
- (3) 人事評価制度、対話に基づく受講奨励の有効活用
- (4) 教師が子どもと向き合う時間の確保
- ①組織力の向上 ②働き方改革 ③校務支援システムの活用

【心身の健康と安全】

(1) 体力の向上

- ①身体測定、健康診断、体力テストの活用
- ②運動身体づくりプログラム、持久走記録会、なわとび記録会※の実施
- ③朝の活動、体力向上タイム（業間）の充実※

(2) 健康教育の推進

- ①食育、肥満予防、性教育※、歯科衛生、目の健康の推進
- ②基本的な生活習慣の形成、すこやかチェック
- ②インフルエンザ、新型コロナ感染防止
- (3) 安全教育の充実
- ①交通安全 ②情報モラル※ ③防災・減災教育※
- ④放射線教育

【教育目標】

夢や目標を持ち、自ら考える子ども (知)
優しく 思いやりのある子ども (徳)
一生懸命がんばる たくましい子ども (体)

【合い言葉】

3つの一番 あいさつが一番
笑顔が一番
素直が一番に大切

3つの心 感謝の心
「ありがとうございます。」
思いやりの心
「だいじょうぶ。」「どうしたの。」
自立の心
「わたしがします。」
「目標をがんばります。」

【重点目標】 夢や目標を持ち、積極的に活動する子どもの育成

<教育基本法>

<第7次福島県総合教育計画>

急激な社会の変化の中で、自分の人生を切り拓くたくましさを持ち、多様な個性を生かし、対話と協働を通して、社会や地域を創造することができる人

<未来をつくるいわきの学校教育ABCプラン>

目標：次代のいわきを担う「生きる力」を身に付けた子供の育成

約束：夢に向かってチャレンジする子供を育みます

<遠野小中学校運営ビジョン：基本理念>

ふるさと「遠野」ふるさと「いわき」に誇りを持ち
夢に向かって学び続ける子どもの育成

※令和7年度の重点項目

【豊かな人間性と社会性】

(1) 道徳的実践力の向上

- ①心に響く道徳の授業 ②希望と勇気、努力と強い意志、親切、思いやり
- ③3つの一番（あいさつ・笑顔・素直）の実践※
3つの心（感謝・思いやり・自立）の実践※

(2) いじめ・不登校の早期発見と対応

- ①人権教育の充実※ ②組織・チームとしての取組

(3) 道徳的実践の場の充実

- ①特別活動の充実 ②学校行事、総合的な学習の時間の充実

(4) 積極的な生徒指導の充実

- ①生徒のよさを認め、励ます指導※

(5) キャリア教育の推進※

- ①基礎的・汎用的能力の育成
- ②スチューデント・シティ、遠野職業図鑑 ③見学・体験学習

【開かれた学校：保護者・地域社会】

(1) コミュニティ・スクール（学校運営協議会制度）として、地域住民等と学校が協働し、「遠野小ならではの」教育活動※

- ①身近な町・自然（八潮見城登山）・伝統工芸（遠野和紙、竹細工）の学習
- ②学校運営協議会を中心として、地域教材、地域人材、外部人材の積極的活用 ③学校行事、縦割班活動の充実

(2) 家庭教育との連携

- ①「家庭教育スタンダード」の推進
- ②「早寝・早起き・朝ご飯」基本的な生活習慣の確立

(3) 学校情報の積極的発信※

- ①HPの随時更新 ②学校だより、学年だよりの定期発行
- ③安心・安全メール ④授業参観（年3回）、PTA学年懇談会（年2回）、教育相談（年2回）、学校へ行こう週間、PTA親子学年行事※の実施

(4) 関係機関との連携・協働

- ①幼・小・中の連携・協力（チーム遠野） ②市総合教育センター
- ③公民館（地域連携パートナーシップ※、土曜学習）

【幼小中連携】

(1) 教育課程の連携・接続

- ①小1プロブレム・中1ギャップ、環境の変化への対応
- ②交流活動の推進
- (2) 中学校との相互交流
- ①学習面、生徒指導面からの情報交換
- ②合同クリーン作戦等、小中一緒の教育活動※
- (3) 幼児・児童・生徒・保護者等の情報共有